

ひとめぐり

アウトドア×映画で子どもたちが楽しめる場を！

阿部将己さん

アス式海岸が眼下に広がるキャンパ場で、波音をBGMに映画を観る。そんなぜいたくな時を過ごすことができるのが「ねぶくろシネマ in 南三陸」だ。阿部将己さんは、主催の南三陸シネマくらぶ実行委員会の委員長を務める。歌津出身の阿部さん。小さい頃から磯遊びや、山遊びなど自然に親しんできたが、「高校生になると『なにもない町だな』と、とにかく町を出て行きたかったんです」と笑う。

大学、大学院、そして社会人と都会での生活を満喫していた矢先、東日本大震災が古里を襲った。「家族と連絡が取れなかったとき、家業もある地元のことを考えるようになった」と振り返る。

しばらくして古里に戻った阿部さんは思わぬ衝撃を受けることになった。「震災もあり、どんどん廃れていく町だと思っていた。でも地元の人、移住者も、たくさんの挑戦が生まれていた。いい意味で町のイメージが覆ったんです」

自分にできることはなにか……。それを考えたとき、目に浮かんだのはおいっ子、めいっ子の姿だった。「子どもたちが楽しめる町にしたい。その思いで野外映画祭を企画しました」。共感してくれる仲間と共に、昨年引き続き2回目となる開催を決断。「自由に、思い思いに楽しんでもらいたい」と阿部さんは意気込む。

MASAKI ABE



今年は南三陸杉を加工した木単管でスクリーンを組む。「可能な限り町の資源を生かしていきたい」と細部までこだわり抜く阿部さん

ご協力ください。震災の記録写真・映像を集めています。

あまりにも大きな被害をもたらした東日本大震災から7年。国内外からのご支援により復興を遂げてきた私たちの使命は、災害の恐ろしさとともに復興の過程を伝承し、「感謝」を伝えていくことだと考えます。

そこで、町民の皆さんが撮影した平成23年3月11日の発災時から同年9月までの写真・映像を募集します。提供いただいた写真・映像は、平成32年度完成予定の道の駅内「震災伝承施設」での活用や、今後作成予定の東日本大震災記録誌での掲載をするなど、大切に保存・活用していきます。

震災の記録を後世に伝えていくため、皆さんのご協力をお願いします。

- **募集内容** 平成23年3月11日から同年9月に南三陸町内で撮影した写真・映像
- **提出方法**
 - ①印刷した写真…企画課までお持ちください。スキャンしてすぐに返却します。
 - ②写真データ……メールで送信ください。1通当たり10メガバイトまで。データが大きい場合は、ファイル送信サービスを使って送信ください。
 - ③映像データ……②と同じ
- ※②、③の場合、住所、氏名、電話番号、撮影日時・場所を明記してください。
- **募集締切** 平成31年1月31日(木)

☎ 企画課企画情報係 ☎46-1371 メール acv@town.minamisanriku.miyagi.jp

毎月11日は「南三陸町安全・安心の日」

～9月11日は「交通事故の防止に向けた活動を行う日」です～
9月21日から30日は秋の全国交通安全運動が実施されます

交通ルールの遵守と正しい交通マナーを習慣づけましょう

秋口には、日没時間の急激な早まりとともに、夕暮れや夜間には、重大事故につながる恐れのある交通事故が多発し、歩行中、自転車乗用中の死亡事故が増加します。

また、自動車乗車中には後部座席のシートベルトの着用の徹底と、重大事故の原因となる飲酒運転の根絶に向けて、家庭や職場でも交通安全に対する意識を高めましょう。

全国交通安全運動4つの重点目標

- 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止（特に、反射材用品などの着用の推進および自転車前照灯の点灯の徹底）
- 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

「交通事故死ゼロを目指す日」

毎年、多くの方が交通事故により死傷しています。また、記録の残る昭和43年以降、毎日、全国各地で交通死亡事故が発生している状況です。

このような中、平成20年1月に、交通安全に対する国民の意識を高めるため、新たな国民運動として「交通事故死ゼロを目指す日」が設けられました。9月30日は、「交通事故死ゼロを目指す日」です。町民一人ひとりが、交通ルールとマナーを守り、交通事故をなくしましょう。

☎ 危機管理課住民安全係 ☎46-1376